

祝辞

ひとつ寒さを越えるごとに春の色が濃さを増し、桜の芽吹きが待ち遠しい季節となりました。今日ここに卒業される皆さん、卒業おめでとうございます。そして、これまで温かく見守り導いていただきました教職員の皆様には深く感謝申し上げます。PTAを代表してご挨拶申し上げます。

発明家のトーマス・エジソンの言葉に「天才とは、1%のひらめきと99%の努力である」とあります。これは、努力すれば必ず報われると言いたかったのではなく、1%のひらめきがなければ99%の努力が無駄になり、一万回の努力の先にしか、1%のひらめきは生まれません、と言いたかったことです。もちろん、みなさんは高校生活で様々な分野で努力されたことと思います。量をこなすことによってしか見えない世界があります、ピートルズやピカソが同じ業界の誰よりも手を動かしてきたのです。だから、不屈の名作が生まれたのだと思います。

また、日本の教育者の森信三氏は、「人生、出会うべき人に必ず出会う。しかも、一瞬遅からず、早からず。しかし、内に求める心なくば、眼前にその人ありといえども縁は生じず。」と言っています。みなさんは内に求めること、自分の中で目標にしている事を持っていると思います。もし、持つていなければ目の前にある事に継続して打ち込んでください。本気で物事を追求することはある意味人生の道を限定することになるので、勇気がいることです。道が限定されてくると、逃げ道がなくなり、心細くなると思います。しかし、目標を明確にして努力を続け、準備が整ったら、その時「ひらめきの瞬間」は必ずやってきます。自分を信じて歩み続けてください。みなさんのひらめきを楽しみにしています。

保護者の皆様にあらためてお慶び申し上げます。七尾高校での三年間、一言では語りつくせないご苦労があったと思います。私たち親は、人生経験に長けた先輩として、心が一番休まる拠所として、子どもたちが努力する良い環境づくりができるようこれからも支えていきたいと思います。

令和二年三月三日

石川県立七尾高等学校 PTA会長 伊藤 隆行